



Cisco Prime Unified Service Monitor による SNMP MIB サポート

Prime USM は、SNMP v2 を使用してシステム アプリケーション MIB を実装し、SNMP サブエージェントを提供します。シンプルな SNMP クエリーを使用して、MIB をサポートする Cisco Unified Communications Management スイートのアプリケーションのヘルスをモニタできます。

SNMP を使用して Prime USM などの Cisco Unified アプリケーションを管理するようにシステムを設定する方法の詳細については、「[SNMP を使用した Prime USM のモニタ方法](#)」(P.6-10) を参照してください。

システム アプリケーション MIB の実装

RFC 2287 に定義されたシステム アプリケーション MIB は、インストールされているアプリケーション、アプリケーションで稼働中のプロセス、および過去に稼働されたプロセスの情報を提供します。システム アプリケーション MIB の情報を使用して、Prime USM 全体のヘルスを判別したり、アプリケーションで実際に稼働中のプロセスを特定したりできます。

システム アプリケーション MIB の詳細については、次の URL で MIB 情報を参照できます。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

この MIB に格納されているデータの例については、「[システム アプリケーション MIB のサンプル MIB ウォーク](#)」(P.E-7) を参照してください。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Mibbrowser/mibinfo.pl?tab=4>

システム アプリケーションのリソース MIB テーブル

ここでは、MIB テーブルの次の事項について説明します。

- 「[インストール済みパッケージ](#)」(P.E-2)
- 「[インストール済み要素](#)」(P.E-3)
- 「[パッケージ ステータス情報](#)」(P.E-4)
- 「[要素ステータス情報](#)」(P.E-5)
- 「[パッケージが以前に実行されたときのステータス](#)」(P.E-6)
- 「[要素が以前に実行されたときのステータス](#)」(P.E-6)
- 「[プロセス マップ](#)」(P.E-7)

- 「スカラ変数」(P.E-7)

インストール済みパッケージ

表 E-1 に、システム アプリケーション MIB をサポートする Cisco Unified Management Suite のアプリケーション (Prime USM など) について、インストール済みパッケージの情報を示します。

表 E-1 sysApplInstallPkgTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルの索引部分。索引のためだけに使用される整数。一般に、1 で始まり、新規アプリケーションがインストールされるたびに 1 ずつ増加します。	SNMP サブエージェントに登録された各アプリケーションの通し番号。
sysApplInstallPkgManufacturer	ソフトウェア アプリケーション パッケージの製造業者。	Cisco Systems, Inc.
sysApplInstallPkgProductName	製造業者によってソフトウェア アプリケーション パッケージに割り当てられた名前。	Cisco Prime Unified Service Monitor 2.0 などのアプリケーションが SNMP サブエージェントに登録されたときに指定された名前。 (注) 監視するアプリケーションを選択する場合は、この名前を使用します。
sysApplInstallPkgVersion	ソフトウェア製造業者によってアプリケーション パッケージに割り当てられたバージョン番号。	2.0.2 などのバージョン番号。ここで、1 はメジャーバージョン、0 はマイナーバージョン、2 はパッチバージョンまたは Incremental Device Update (IDU) 番号です。
sysApplInstallPkgSerialNumber	製造業者によって割り当てられたソフトウェアのシリアル番号。	「n/a」
sysApplInstallPkgDate	ソフトウェア アプリケーションがホストにインストールされた日付および時刻。	—
sysApplInstallPkgLocation	アプリケーション パッケージのインストール場所の完全パス名。	<i>NMSROOT</i> : Prime USM がインストールされるディレクトリ。インストール時にデフォルトディレクトリを選択した場合は C:\Program~1\CSCOpX になります。

インストール済み要素

表 E-1 のインストール済みパッケージテーブルの各エントリは、表 E-2 のインストール済み要素テーブルの多数のエントリに対応している場合があります。パッケージのインストール済み要素数は、そのパッケージの監視対象プロセス数に対応します。

表 E-2 に、sysApplInstallElmtTable の内容を示します。

表 E-2 sysApplInstallElmtTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションがインストールされているソフトウェア パッケージを示します。	表 E-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplInstallElmtIndex	アプリケーション全体で一意的な番号。	通し番号。
sysApplInstallElmtName	製造業者によってソフトウェア要素パッケージに割り当てられた名前。	デーモン マネージャで使用されるプロセス名 (RFC 2287 に指定されたファイル名または実行可能ファイル名とは異なります)。
sysApplInstallElmtType	インストールされているアプリケーションの一部である要素のタイプ。	デフォルト アプリケーション (5)。
sysApplInstallElmtDate	このコンポーネントがシステムにインストールされた日付および時刻。	(注) すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplInstallElmtPath	このアプリケーションのインストール場所	NMSROOT : Prime USM がインストールされるディレクトリ。インストール時にデフォルト ディレクトリを選択した場合は C:\Program~1\CSCOPx になります。
sysApplInstallInstallElmtSizeHigh	インストールされたファイルのサイズ (2 ³² バイトブロック単位)。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplInstallInstallElmtSizeLow	インストールされたファイルのサイズ (2 ³² バイトブロック単位)。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplInstallElmtRole	アプリケーション ステータスの判別に使用される、オペレータが割り当てた値。	アプリケーション ステータスの判別に使用される値。 <ul style="list-style-type: none"> required(3) : アプリケーションが稼働中であると見なされるために、稼働する必要があるプロセス。 unknown(5) : オプションのプロセス。
sysApplInstallElmtModifyDate	この要素が最後に変更された日付および時刻。	(注) すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。

表 E-2 sysApplInstallElmtTable (続き)

MIB 行エントリ	MIB の説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallCurSizeHigh	現在のファイル サイズ (2 ³² バイトブロック単位)。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplInstallCurSizeLow	現在のファイル サイズ (2 ³² バイトブロック単位)。	デフォルトは 0 (未実装)。

パッケージ ステータス情報

表 E-3 に、システム アプリケーション MIB をサポートする Cisco Unified Management Suite のアプリケーション (Prime USM など) の現在のステータスを示します。

表 E-3 sysApplRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplInstallPkgIndex	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションがインストールされているソフトウェア パッケージを示します。	表 E-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplRunIndex	このテーブルの索引部分。索引のためだけに使用される任意の整数。一般に、1 で始まり、新規アプリケーションがホストで起動されるたびに 1 ずつ増加します。これによって、アプリケーションの起動が一意に識別されます。	通し番号。
sysApplRunStarted	アプリケーションが起動された日付および時刻。	(注) すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplRunCurrentState	実行中のアプリケーション インスタンスの現在の状態。使用可能な値は、running(1)、runnable(2) (ただし CPU などのリソースを待機)、waiting(3) (イベントを待機)、exiting(4)、または other(5) です。	この値は、アプリケーション ヘルスの測定値です。 <ul style="list-style-type: none"> • running(1) : 必須プロセスがすべて稼働中です。 • other(5) : 1 つ以上の必須プロセスが稼働していません。 すべての必須プロセスが停止しているか、またはデーモン マネージャが停止している場合、このエントリは sysApplPastRun テーブルに移動します。

要素ステータス情報

表 E-4 に、現在稼働中の各アプリケーションに属するプロセスの現在のステータスを示します。

表 E-4 sysApplElmtRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明	Cisco Unified Communications Management Suite での使用方法
sysApplElmtRunInstallPkg	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションがインストールされているソフトウェア パッケージを示します。	表 E-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplElmtRunInvocID	このテーブルの索引部分。この値は、このプロセスを含むアプリケーションの起動を識別します。	デフォルト 0。 (注) Prime USM プロセスは独立して実行され、別のプロセスから起動されることはありません。
sysApplElmtRunIndex	このテーブルの索引部分。ホストで実行されているプロセスごとに固有の値。	オペレーティング システムのプロセス ID。
sysApplElmtRunInstallID	このテーブルの索引部分。このオブジェクトの値は、現在のエントリが稼働中のインスタンスを表しているアプリケーション要素の sysApplInstallElmtIndex の値と同じです。	表 E-2 の「sysApplInstallElmtTable」からの値。
sysApplElmtRunTimeStarted	プロセスが起動された時刻。	—
sysApplElmtRunState	実行中のプロセスの現在の状態。使用可能な値は、running(1)、runnable(2) (ただし CPU などのリソースを待機)、waiting(3) (イベントを待機)、exiting(4)、または other(5) です。	すべてのプロセスが正常に稼働している場合、値は running(1) です。 (注) プロセスが終了すると、プロセス エントリが sysElmtPastRun テーブルに移動します。
sysApplElmtRunName	プロセスのフル パスおよびファイル名。	—
sysApplElmtRunParameters	プロセスの起動パラメータ。	—
sysApplElmtRunCPU	このプロセスによって消費されたシステム CPU リソースの合計 (1/100 秒単位)。	オペレーティング システムから取得します。
sysApplElmtRunMemory	このプロセスに現在割り当てられている実システムメモリの合計 (KB 単位)。	オペレーティング システムから取得します。
sysApplElmtRunNumFiles	プロセスが現在開いている正規のファイル数。	デフォルトは 0 (未実装)。
sysApplElmtRunUser	プロセス所有者のログイン名。	casuser または SYSTEM。

パッケージが以前に実行されたときのステータス

表 E-5 に、アプリケーションが以前に稼働したときのステータスを示します。

表 E-5 sysApplPastRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明
sysApplInstallPkgIndex	表 E-1 の「sysApplInstallPkgTable」からの値。
sysApplPastRunIndex	このテーブルの索引部分。索引のためだけに使用される任意の整数。一般に、1 で始まり、新規アプリケーションがホストで起動されるたびに 1 ずつ増加します。これによって、アプリケーションの起動が一意に識別されます。
sysApplPastRunStarted	アプリケーションが起動された日付および時刻。 (注) すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。
sysApplPastExitState	アプリケーション インスタンスが終了したときの状態。
sysApplPastRunEnded	アプリケーション インスタンスがすでに動作していないと判別された日付および時刻。 (注) すべての日付と時刻は、SNMPv2 テキストの表記法を使用して書式設定されます。

要素が以前に実行されたときのステータス

表 E-6 に、プロセスが以前に実行されたときのステータスを示します。

表 E-6 sysApplElmtPastRunTable

MIB 行エントリ	MIB の説明
sysApplElmtPastRunInvocID	このテーブルの索引部分。このプロセスを含むアプリケーションの起動を識別します。
sysApplElmtPastRunIndex	このテーブルの索引部分。ホストで実行されているプロセスごとに固有の値。
sysApplElmtPastRunInstallID	このテーブルの索引部分。このオブジェクトの値は、このエントリが稼働中のインスタンスを表しているアプリケーション要素の sysApplInstallElmtIndex の値と同じです。
sysApplElmtPastRunTimeStarted	プロセスが起動された時刻。
sysApplElmtPastRunTimeEnded	プロセスが終了した時刻。
sysApplElmtPastRunName	プロセスのフルパスおよびファイル名。
sysApplElmtPastRunParameters	プロセスの起動パラメータ。
sysApplElmtPastRunCPU	このプロセスで消費されたシステム CPU リソースの合計 (1/100 秒単位) のうち最後の既知の数値。
sysApplElmtPastRunMemory	終了するまでにこのプロセスに割り当てられた実システム メモリの合計 (KB 単位) のうち最新の既知の値。
sysApplElmtPastRunNumFiles	プロセスが現在開いている正規のファイル数。
sysApplElmtPastRunUser	プロセス所有者のログイン名。

スカラ変数

この変数は、MIB テーブル サイズの制御に使用されます。これはアップデートできません。

表 E-7 スカラ

MIB 行エントリ	MIB の説明	デフォルト値
sysApplPastRunMaxRows	sysApplPastRun テーブルで許容されるエントリの最大数。	2000
sysApplPastRunTableRemItems	エントリの最大数 (sysApplPastRunMaxRows) を超えた後、sysApplPastRun テーブルから削除されるエントリのカウンタ。	20 エントリ
sysApplPastRunTblTimeLimit	sysApplPastRun テーブル内のエントリが削除されるまでに存在できる最大時間。	86400 秒 (1 日)
sysApplElemPastRunMaxRows	sysApplElmtPastRunTable テーブルで許容されるエントリの最大数。	2000 エントリ
sysApplElemPastRunTableRemItems	エントリの最大数 (sysApplElemPastRunMaxRows) を超えた後、sysApplElmtPastRun テーブルから削除されるエントリのカウンタ。	20 エントリ
SysApplElemPastRunTblTimeLimit	sysApplElmtPastRunTable テーブル内のエントリが削除されるまでに存在できる最大時間。	86400 秒 (1 日)
sysApplAgentPollInterval	管理対象リソースのステータスを取得するためのポーリングを行う最小間隔。	60 秒

プロセス マップ

sysApplMapTable には、現在システムで稼働中のプロセスごとに 1 つずつのエントリがあります。
表 E-8 に、プロセス識別子から、起動されたアプリケーション、インストール済み要素、およびインストール済みアプリケーション パッケージへのインデックス マッピングを示します。

表 E-8 sysApplMapTable

MIB 行エントリ	MIB の説明
sysApplElmtRunIndex	プロセス ID 番号。
sysApplElmtRunInvocID	起動されたアプリケーション (sysApplRunIndex)。
sysApplMapInstallElmtIndex	インストール済み要素 (sysApplInstallElmtIndex)。
sysApplMapInstallPkgIndex	インストール済みアプリケーション パッケージ (sysApplInstallPkgIndex)。

システム アプリケーション MIB のサンプル MIB ウォーク

次の例は、Cisco Unified Operations Manager と Service Monitor がインストールされているシステムにおける SYSAPPL-MIB の MIB ウォークの出力 (要約) です。

```
***** SNMP QUERY STARTED *****
1: sysApplInstallPkgManufacturer.1 (octet string) Copyright (c) 2004 by Cisco Systems,
Inc. [43.6F.70.79.72.69.67.68.74.20.28.63.29.20.32.30.30.34.20.62.79.20.43.69.73.63.6F.20.5
3.79.73.74.65.6D.73.2C.20.49.6E.63.2E (hex)]
2: sysApplInstallPkgManufacturer.2 (octet string) Copyright (c) 2004 by Cisco Systems,
Inc. [43.6F.70.79.72.69.67.68.74.20.28.63.29.20.32.30.30.34.20.62.79.20.43.69.73.63.6F.20.5
3.79.73.74.65.6D.73.2C.20.49.6E.63.2E (hex)]
```

```

3: sysApplInstallPkgProductName.1 (octet string) Cisco Unified Service Monitor
[43.69.73.63.6F.20.55.6E.69.66.69.65.64.20.53.65.72.76.69.63.65.20.4D.6F.6E.69.74.6F.72
(hex)]
4: sysApplInstallPkgProductName.2 (octet string) Cisco Unified Operations Manager and
Service Monitor
[43.69.73.63.6F.20.55.6E.69.66.69.65.64.20.4F.70.65.72.61.74.69.6F.6E.73.20.4D.61.6E.61.67
.65.72.20.61.6E.64.20.53.65.72.76.69.63.65.20.4D.6F.6E.69.74.6F.72 (hex)]
5: sysApplInstallPkgVersion.1 (octet string) 2.0.0 [32.2E.30.2E.30 (hex)]
6: sysApplInstallPkgVersion.2 (octet string) 2.0.0 [32.2E.30.2E.30 (hex)]
7: sysApplInstallPkgSerialNumber.1 (octet string) n/a [6E.2F.61 (hex)]
8: sysApplInstallPkgSerialNumber.2 (octet string) n/a [6E.2F.61 (hex)]
9: sysApplInstallPkgDate.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D (hex)]
10: sysApplInstallPkgDate.2 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]
11: sysApplInstallPkgLocation.1 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOPx
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
12: sysApplInstallPkgLocation.2 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOPx
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]
13: sysApplInstallElmtName.1.1 (octet string) QOVR [51.4F.56.52 (hex)]
14: sysApplInstallElmtName.1.2 (octet string) QOVRDbEngine
[51.4F.56.52.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
15: sysApplInstallElmtName.1.3 (octet string) QOVRDbMonitor
[51.4F.56.52.44.62.4D.6F.6E.69.74.6F.72 (hex)]
16: sysApplInstallElmtName.1.4 (octet string) Apache [41.70.61.63.68.65 (hex)]
17: sysApplInstallElmtName.1.5 (octet string) CmfDbEngine
[43.6D.66.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
18: sysApplInstallElmtName.1.6 (octet string) JRunProxyServer
[4A.52.75.6E.50.72.6F.78.79.53.65.72.76.65.72 (hex)]
19: sysApplInstallElmtName.1.7 (octet string) Tomcat [54.6F.6D.63.61.74 (hex)]
20: sysApplInstallElmtName.1.8 (octet string) WebServer [57.65.62.53.65.72.76.65.72 (hex)]
21: sysApplInstallElmtName.2.9 (octet string) AdapterServer
[41.64.61.70.74.65.72.53.65.72.76.65.72 (hex)]
22: sysApplInstallElmtName.2.10 (octet string) Apache [41.70.61.63.68.65 (hex)]
23: sysApplInstallElmtName.2.11 (octet string) CmfDbEngine
[43.6D.66.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
24: sysApplInstallElmtName.2.12 (octet string) DCRServer [44.43.52.53.65.72.76.65.72
(hex)]
25: sysApplInstallElmtName.2.13 (octet string) DfmBroker [44.66.6D.42.72.6F.6B.65.72
(hex)]
26: sysApplInstallElmtName.2.14 (octet string) DfmServer [44.66.6D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
27: sysApplInstallElmtName.2.15 (octet string) EDS [45.44.53 (hex)]
28: sysApplInstallElmtName.2.16 (octet string) EPMDbEngine
[45.50.4D.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
29: sysApplInstallElmtName.2.17 (octet string) EPMServer [45.50.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
30: sysApplInstallElmtName.2.18 (octet string) ESS [45.53.53 (hex)]
31: sysApplInstallElmtName.2.19 (octet string) FHDbEngine [46.48.44.62.45.6E.67.69.6E.65
(hex)]
32: sysApplInstallElmtName.2.20 (octet string) FHServer [46.48.53.65.72.76.65.72 (hex)]
33: sysApplInstallElmtName.2.21 (octet string) GPF [47.50.46 (hex)]
34: sysApplInstallElmtName.2.22 (octet string) INVDbEngine
[49.4E.56.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
35: sysApplInstallElmtName.2.23 (octet string) IVR [49.56.52 (hex)]
36: sysApplInstallElmtName.2.24 (octet string) IPIUDbEngine
[49.50.49.55.44.62.45.6E.67.69.6E.65 (hex)]
37: sysApplInstallElmtName.2.25 (octet string) IPLAServer
[49.50.53.4C.41.53.65.72.76.65.72 (hex)]
38: sysApplInstallElmtName.2.26 (octet string) ITMDiagServer
[49.54.4D.44.69.61.67.53.65.72.76.65.72 (hex)]
39: sysApplInstallElmtName.2.27 (octet string) Interactor [49.6E.74.65.72.61.63.74.6F.72
(hex)]
40: sysApplInstallElmtName.2.28 (octet string) InventoryCollector
[49.6E.76.65.6E.74.6F.72.79.43.6F.6C.6C.65.63.74.6F.72 (hex)]

```



```

41: sysApplInstallElmtName.2.29 (octet string) IPIUDataServer
[49.50.49.55.44.61.74.61.53.65.72.76.65.72 (hex)]
42: sysApplInstallElmtName.2.30 (octet string) ITMOGSServer
[49.54.4D.4F.47.53.53.65.72.76.65.72 (hex)]
43: sysApplInstallElmtName.2.31 (octet string) jrm [6A.72.6D (hex)]
44: sysApplInstallElmtName.2.32 (octet string) LicenseServer
[4C.69.63.65.6E.73.65.53.65.72.76.65.72 (hex)]
45: sysApplInstallElmtName.2.33 (octet string) NOTSServer [4E.4F.54.53.53.65.72.76.65.72
(hex)]
46: sysApplInstallElmtName.2.34 (octet string) PTMServer [50.54.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
47: sysApplInstallElmtName.2.35 (octet string) PIFServer [50.49.46.53.65.72.76.65.72
(hex)]
48: sysApplInstallElmtName.2.36 (octet string) QoVMServer [51.6F.56.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
49: sysApplInstallElmtName.2.37 (octet string) SRSTServer [53.52.53.54.53.65.72.76.65.72
(hex)]
50: sysApplInstallElmtName.2.38 (octet string) SIRServer [53.49.52.53.65.72.76.65.72
(hex)]
51: sysApplInstallElmtName.2.39 (octet string) STServer [53.54.53.65.72.76.65.72 (hex)]
52: sysApplInstallElmtName.2.40 (octet string) Tomcat [54.6F.6D.63.61.74 (hex)]
53: sysApplInstallElmtName.2.41 (octet string) TISServer [54.49.53.53.65.72.76.65.72
(hex)]
54: sysApplInstallElmtName.2.42 (octet string) TopoServer [54.6F.70.6F.53.65.72.76.65.72
(hex)]
55: sysApplInstallElmtName.2.43 (octet string) VsmServer [56.73.6D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
56: sysApplInstallElmtName.2.44 (octet string) VHMIntegrator
[56.48.4D.49.6E.74.65.67.72.61.74.6F.72 (hex)]
57: sysApplInstallElmtName.2.45 (octet string) VHMServer [56.48.4D.53.65.72.76.65.72
(hex)]
58: sysApplInstallElmtName.2.46 (octet string) ITMCTMStartup
[49.54.4D.43.54.4D.53.74.61.72.74.75.70 (hex)]
59: sysApplInstallElmtName.2.47 (octet string) IPSLAPurgeTask
[49.50.53.4C.41.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
60: sysApplInstallElmtName.2.48 (octet string) GpfPurgeTask
[47.70.66.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
61: sysApplInstallElmtName.2.49 (octet string) FHPurgeTask
[46.48.50.75.72.67.65.54.61.73.6B (hex)]
62: sysApplInstallElmtType.1.1 (integer) application(5)
63: sysApplInstallElmtType.1.2 (integer) application(5)

111: sysApplInstallElmtDate.1.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]
112: sysApplInstallElmtDate.1.2 (octet string) 2006-10-12,15:36:45 [07.D6.0A.0C.0F.24.2D
(hex)]

160: sysApplInstallElmtPath.1.1 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78 (hex)]

209: sysApplInstallElmtSizeHigh.1.1 (integer) 0

258: sysApplInstallElmtSizeLow.1.1 (integer) 0

307: sysApplInstallElmtRole.1.1 (integer) required(3)

356: sysApplInstallElmtModifyDate.1.1 (octet string) 2006-10-12,15:36:45
[07.D6.0A.0C.0F.24.2D (hex)]

405: sysApplInstallElmtCurSizeHigh.1.1 (integer) 0

454: sysApplInstallElmtCurSizeLow.1.1 (integer) 0

503: sysApplRunStarted.1.2 (octet string) 2006-10-18,17:13:24 [07.D6.0A.12.11.0D.18 (hex)]

```

```

505: sysApplRunCurrentState.1.2 (integer) running(1)

507: sysApplElmtRunInstallID.0.0.888 (integer) 0

563: sysApplElmtRunTimeStarted.0.0.888 (octet string) 2006-10-18,17:15:35
[07.D6.0A.12.11.0F.23 (hex)]

619: sysApplElmtRunState.0.0.888 (integer) running(1)

675: sysApplElmtRunName.0.0.888 (octet string)
C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\vbroker\bin\osagent.exe
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.76.62.72.6F.6B.65.72
.5C.62.69.6E.5C.6F.73.61.67.65.6E.74.2E.65.78.65 (hex)]

731: sysApplElmtRunParameters.0.0.888 (octet string) -p 42342 [2D.70.20.34.32.33.34.32
(hex)]

787: sysApplElmtRunCPU.0.0.888 (timeticks) 0 days 00h:04m:27s.39th (26739)

843: sysApplElmtRunMemory.0.0.888 (integer) 676

899: sysApplElmtRunNumFiles.0.0.888 (integer) 0

955: sysApplElmtRunUser.0.0.888 (octet string) SYSTEM [53.59.53.54.45.4D (hex)]

1000: sysApplElmtRunUser.2.0.9220 (octet string) casuser [63.61.73.75.73.65.72 (hex)]

1011: sysApplElmtPastRunInstallID.2.0.6180 (integer) 44
1012: sysApplElmtPastRunTimeStarted.2.0.6180 (octet string) 2006-10-18,17:16:27
[07.D6.0A.12.11.10.1B (hex)]
1013: sysApplElmtPastRunTimeEnded.2.0.6180 (octet string) 2006-11-5,12:45:49
[07.D6.0B.05.0C.2D.31 (hex)]
1014: sysApplElmtPastRunName.2.0.6180 (octet string) C:\PROGRA~1\CSCOpX\bin\cwjava.exe
[43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.62.69.6E.5C.63.77.6A.61.76.61.2E
.65.78.65 (hex)]
1015: sysApplElmtPastRunParameters.2.0.6180 (octet string)
-Dcom.smarts.conf.clientConnect=C:\PROGRA~1\CSCOpX\objects\smarts\conf\clientConnect.conf
-Djava.security.policy=C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\jre2\lib\security\java.policy -Xmx128m
-cw:jre
C:\PROGRA~1\CSCOpX\lib\jre -cw:xrs -cp:pmf conf\vhm\vhm.classpath
[2D.44.63.6F.6D.2E.73.6D.61.72.74.73.2E.63.6F.6E.66.2E.63.6C.69.65.6E.74.43.6F.6E.6E.65.63
.74.3D.43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6F.62.6A.65.63.74.73.5C.73
.6D.61.72.74.73.5C.63.6F.6E.66.5C.63.6C.69.65.6E.74.43.6F.6E.6E.65.63.74.2E.63.6F.6E.66.20
.20.2D.44.6A.61.76.61.2E.73.65.63.75.72.69.74.79.2E.70.6F.6C.69.63.79.3D.43.3A.5C.50.52.4F
.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.6A.72.65.32.5C.6C.69.62.5C.73.65.63.75
.72.69.74.79.5C.6A.61.76.61.2E.70.6F.6C.69.63.79.20.2D.58.6D.78.31.32.38.6D.20.20.2D.63.77
.3A.6A.72.65.20.43.3A.5C.50.52.4F.47.52.41.7E.31.5C.43.53.43.4F.70.78.5C.6C.69.62.5C.6A.72
.65.20.20.2D.63.77.3A.78.72.73.20.20.2D.63.70.3A.70.6D.66.20.63.6F.6E.66.5C.76.68.6D.5C.76
.68.6D.2E.63.6C.61.73.73.70.61.74.68.20.20 (hex)]
1016: sysApplElmtPastRunCPU.2.0.6180 (timeticks) 0 days 00h:01m:52s.06th (11206)
1017: sysApplElmtPastRunMemory.2.0.6180 (integer) 970216
1018: sysApplElmtPastRunNumFiles.2.0.6180 (integer) 0
1019: sysApplElmtPastRunUser.2.0.6180 (octet string) SYSTEM [53.59.53.54.45.4D (hex)]
1020: sysApplPastRunMaxRows.0 (integer) 2000
1021: sysApplPastRunTableRemItems.0 (integer) 20
1022: sysApplPastRunTblTimeLimit.0 (integer) 86400
1023: sysApplElemPastRunMaxRows.0 (integer) 2000
1024: sysApplElemPastRunTableRemItems.0 (integer) 20
1025: sysApplElemPastRunTblTimeLimit.0 (integer) 86400
1026: sysApplAgentPollInterval.0 (integer) 60
1027: sysApplMap.2.888.0.0 (integer) 0
1082: sysApplMap.2.15056.0.28 (integer) 2
***** SNMP QUERY FINISHED *****

```